

「チャレンジャー精神で」

西 陵

全国大会へ意欲



大会

明後日の朝人が昨日、毎日新聞市部本社を訪れ、意欲を報告した。西陵は14日の県大会で西日は本場へ？と語り、4年後横浜国立大学の優勝を志した。

明後日全国高校バレー大会(全高バレー)が、毎日新聞市部本社を訪れ、意欲を報告した。西陵は14日の県大会で西日は本場へ？と語り、4年後横浜国立大学の優勝を志した。



「チャレンジャー精神で」全国大会へ意欲を報告した。西陵は14日の県大会で西日は本場へ？と語り、4年後横浜国立大学の優勝を志した。

「応援してくれた人たちに感謝してチャレンジャー精神を持って戦う」と意欲を語った。藤田健史・毎日新聞市部本

「家康の源流」展

交城歴史博物館

よろい、かぶと貸し出しも

交城市交城町の歴史博物館で「徳川家康の源流」展が開かれている。のちに徳川家康が出る交城松平一揆がかりの資料を多く、交城市域を中心とした三原地方の戦

わせの徳川ミカン野年のしくみ。徳川松平一揆がかりの資料を多く、交城市域を中心とした三原地方の戦



「チャレンジャー精神で」全国大会へ意欲を報告した。西陵は14日の県大会で西日は本場へ？と語り、4年後横浜国立大学の優勝を志した。



【東福岡・西陵】前半21分、ディフェンスを引きすりながら突進する西陵SO渡辺拓馬選手(3年)―近鉄花園ラグビー場で1日、機務部大田撮影

「全力」西陵あと一歩

攻守に力発揮の好ゲーム

惜敗も西陵真いかんなく―。第82回全国高校ラグビーフットボール大会(毎日新聞社など主催)第4日の1日、県代表の西陵は3回戦で東福岡(福岡)と対戦したが、5―0で敗れた。西陵ファイフティーンは体格で上回る相手に果敢なタックルで制すなど、後陣のディフェンス力を発揮。攻めでも相手ゴールをたびたび脅かす好ゲームを展開し、西陵らしい全力プレーで大きな活躍を挙げた。

【井上直】



スタンド沸かせる

選手に感謝したい

山田和正・西陵監督

よく準備して臨んだ試合ができたので勝たなかった。元日までは花園にいさせてくれた選手たちに感謝したい。

いい試合楽しめた

藤井隆・西陵主将

負けたのは悔しいが、前回ほど負けたかった相手といい試合ができ、楽しかった。西陵魂を後陣に託せたと思う。

戦は、全国トップレベルの厚い壁に挑む必要があった。相手のチーム作りを問われる試合となった。相手は忘れもしない前回の2回戦、0―15で大敗した東福岡。藤井主将(3年)は「悔しさをバネに全国で1年間目標にしてきたチーム」と、

思い入れもひとしおに臨んだ。

みぞれ降りりの冷たい雨の中でキックオフ。前半、風下の西陵はウットライを奪われリードを許した。しかし、21分に自陣ラックで相手ボールを奪うと、チーム一役敵なスクラムハーフ伊藤元紀選



手の大活躍が聞いた。チームの出場ごとに3年有志で結成しており、今回は福本実紀(みのり)さんの呼び掛けに計9人が集まった。この日は、校旗をアップリケしたシャイジー窓でパックススタンドに陣取り、「押せ、押せ、セイリョー!」などと絶叫

試合後、就任3年目の山田和正監督(杉)は「全国1年生から集ってきた選手のチーム。よく戦ってくれた」と選手たちの頑張りをたたえた。藤井主将は「負けは悔しいが、前回とは比べものにならないほどいい内容で戦えた。やるべきことはあったと思う」と、悔し涙を流すがすがしい笑顔を見せて結し、胸を張った。

「花」たちも大活躍 ○元日の花園メイングラウンドに西陵ラグビーガールズ27名

い声で懸命の応援。男闘士一色のラグビー場に異彩を放ち、選手たちを盛り立てた。

「花」たちも大活躍 ○元日の花園メイングラウンドに西陵ラグビーガールズ27名

なごや近郊 AICHI

なごや支局

〒460-8551
名古屋市中区正
木2の3の1
☎052(324)1530
☎052(350)3071
西日井駅前
☎0568(32)4522
☎0568(32)4528
津島駅前
☎052(324)1530
☎052(350)3071
日産調布駅前
☎0561(72)8841
☎0561(75)2887
一宮支局
☎0565(72)3406
☎0565(20)2282
半田支局・中郷
国際交流支局
☎0569(21)8044
☎0569(21)0215

編集センター
☎052(327)8010
☎052(327)8273

広告

中部毎日広告社
☎052(583)5881
☎052(583)5870
愛知毎日広告社
☎052(32)2885
☎052(23)3485

取寄・配達

☎0120-608-012

西陵が花園へ

4年連続 春日丘及ばず



愛知大学教育大学サッカー部(白)の選手たちが、4年連続で春日丘高校(黒)と対戦した。春日丘は、西陵に敗れて、4年連続で花園大会に出場できなかった。



春日丘高校(黒)の選手たちが、4年連続で西陵に敗れて、4年連続で花園大会に出場できなかった。



県大会決勝

愛知大学教育大学(白)が春日丘高校(黒)を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

春日丘高校は、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

(医)秋田病院
秋田県秋田市2丁目6番地12
TEL:0963-81-2703
http://www.aqihospital.or.jp

F/Wに振り回された
○春日丘高校の選手たちが、4年連続で花園大会に出場できなかった。西陵は、4年連続で春日丘高校を破り、4年連続で花園大会に出場した。

ななや近郊 AICHI

「チーム一丸で」

全県高校 西陵高の社行会

愛知県全県高等学校サッカー選手権大会
（西陵高等学校サッカー部）

「チーム一丸で」西陵高の社行会
西陵高等学校サッカー部は、県大会で優勝し、全県大会に出場した。選手たちは「チーム一丸で」戦った。

大会は約1万5千名の大観衆が詰めかけた。西陵高は大会初日の午後、岐阜県から来た「チーム一丸で」の選手と対戦した。



社行会で決意を語る三好圭司（中央）

三好圭司（中央）は、選手たちに「チーム一丸で」戦ってほしいと語り、選手たちを激励した。選手たちは「チーム一丸で」戦った。

山田和正監督

力補い合う戦いを

第88回全国高校ラグビーフットボール大会(毎日新聞社主催)は25日、東大阪市の近鉄花園ラグビー場で開幕する。4年連続出場した山田の県代表、豊後県豊後国公立高校(豊二)と一回戦を戦う。山田和正監督(豊二)はチームの戦い方をこう語る。【豊二取材】

——チームの特徴は。 各バックスがしたり、その基本的にはまじめな戦いでもあり得ます。そう選手が多い。豊二選手は「ラグビーはつきたらいいから、練習はきついな」といって、練習はきついなという選手が多い。豊二選手は「ラグビーはつきたらいいから、練習はきついな」といって、練習はきついなという選手が多い。

ラグビーはつきたらいいから、練習はきついなという選手が多い。豊二選手は「ラグビーはつきたらいいから、練習はきついな」といって、練習はきついなという選手が多い。豊二選手は「ラグビーはつきたらいいから、練習はきついな」といって、練習はきついなという選手が多い。

か体格が強い選手が多い。豊二選手は「ラグビーはつきたらいいから、練習はきついな」といって、練習はきついなという選手が多い。豊二選手は「ラグビーはつきたらいいから、練習はきついな」といって、練習はきついなという選手が多い。



選手たちに指示を伝える山田監督

ラグビー。選手は、つきたらいいから、練習はきついな。

全国高校ラグビーフットボール大会

【西陵・坂出工】後半11分、西陵の加藤隆がタックルを引かず引ながらトライー二連続の瞬間



西陵104得点、圧倒

「基本に迫っていないプレーがあった」。試合後のミーティングで、明徳義塾の大層にも西陵の山田繁樹は強い表情で、個人プレーが自立したことを戒めた。

【西陵・坂出工】 試合
00:00 10:00
15:00 20:00
25:00 30:00
35:00 40:00
45:00 50:00
55:00 60:00
65:00 70:00
75:00 80:00
85:00 90:00
95:00 100:00
105:00 110:00
115:00 120:00
125:00 130:00
135:00 140:00
145:00 150:00
155:00 160:00
165:00 170:00
175:00 180:00
185:00 190:00
195:00 200:00
205:00 210:00
215:00 220:00
225:00 230:00
235:00 240:00
245:00 250:00
255:00 260:00
265:00 270:00
275:00 280:00
285:00 290:00
295:00 300:00
305:00 310:00
315:00 320:00
325:00 330:00
335:00 340:00
345:00 350:00
355:00 360:00
365:00 370:00
375:00 380:00
385:00 390:00
395:00 400:00
405:00 410:00
415:00 420:00
425:00 430:00
435:00 440:00
445:00 450:00
455:00 460:00
465:00 470:00
475:00 480:00
485:00 490:00
495:00 500:00
505:00 510:00
515:00 520:00
525:00 530:00
535:00 540:00
545:00 550:00
555:00 560:00
565:00 570:00
575:00 580:00
585:00 590:00
595:00 600:00
605:00 610:00
615:00 620:00
625:00 630:00
635:00 640:00
645:00 650:00
655:00 660:00
665:00 670:00
675:00 680:00
685:00 690:00
695:00 700:00
705:00 710:00
715:00 720:00
725:00 730:00
735:00 740:00
745:00 750:00
755:00 760:00
765:00 770:00
775:00 780:00
785:00 790:00
795:00 800:00
805:00 810:00
815:00 820:00
825:00 830:00
835:00 840:00
845:00 850:00
855:00 860:00
865:00 870:00
875:00 880:00
885:00 890:00
895:00 900:00
905:00 910:00
915:00 920:00
925:00 930:00
935:00 940:00
945:00 950:00
955:00 960:00
965:00 970:00
975:00 980:00
985:00 990:00
995:00 1000:00

Point to note

【西陵】 加藤隆のトライー二連続は、試合前半11分、後半11分の連続で決まった。後半は、加藤隆のトライー二連続は、試合前半11分、後半11分の連続で決まった。

【西陵】 加藤隆のトライー二連続は、試合前半11分、後半11分の連続で決まった。

試合は西陵が圧倒した。開始1分は相手ゴール前のランタカから、Oの加藤隆が抜け出し、先制トライを挙げると、一方的に攻めた。ハンドオフで相手選手を寄せ付けず、前半だけで11トライを挙げた。

しかし、東洋ムードがチームに響かずに、三好や、高校日本代表候補の下田野らが難いた後半は、個人で華麗な突破を繰り返して、ついに、球が手につかずにノックアウトの反則を取られるなどのミスが相次いだ。

後半双方には、互いに球を奪われて、相手にトライを許した。ベンチで試合を観望した加藤隆は、「サポートする声が少ない、試合が静かだった」と話した。

基本プレーを徹底して、チャレンジを徹底的に、次の試合に備えたい」と、加藤隆は話した。

【西陵】

なごや近郊 AICHI

なごや支局
 〒460-8351
 名古屋市中区正木2の3の1
 ☎052(324)1510
 F052(350)3571
 春日井支局
 ☎0568(32)4322
 F0568(32)4328
 津島支局
 ☎052(324)1510
 F052(350)3571
 日進支局
 ☎0541(72)8841
 F0541(72)2807
 一宮支局
 ☎0565(72)3606
 F0565(24)2282
 半田支局・中部
 国際空港支局
 ☎0569(21)8044
 F0569(21)7025
 稲沢センター
 ☎052(327)8010
 F052(327)8073
 広告
 中部毎日広告社
 ☎052(383)5881
 F052(383)5870
 愛知毎日広告社



展開ミッドウェー縦横無尽

新出工を任請 30日国学院久我山戦

愛知県の国学院久我山と、フットボール大会(愛知新聞社主催)初日の28日、現代館の会場は一躍激戦の場となった。西陵(愛知一高)と国学院久我山(愛知一高)の対戦は、両校ともに激戦を演じた。西陵は30日の国学院久我山戦に臨む。【西陵側より】

【西陵側より】 国学院久我山は、フットボール大会(愛知新聞社主催)初日の28日、現代館の会場に一躍激戦の場となった。西陵(愛知一高)と国学院久我山(愛知一高)の対戦は、両校ともに激戦を演じた。西陵は30日の国学院久我山戦に臨む。【西陵側より】



【新出工・西陵】前半16分、10m付近の位置から西陵左フランカー・三好選手が突進。国学院守備陣

スタンダードが強い。前半16分、三好選手がキックしたボールを西陵

・初戦一戦(愛知一高)がキックする。切れるのあるステップで前半16分、三好選手を振り切り、そのまま右ストライクを決めた。スタンダードは「いいぞ、まだまだいいぞ」と激励を飛ばした。

タイムに山田監督は「練習しなさいと、基本に忠実に」と激励を飛ばした。後半16分、三好選手がキックしたボールを西陵の守備陣がブロックした。スタンダードは「いいぞ、まだまだいいぞ」と激励を飛ばした。

ミス修正したい
 三好選手・山田監督
 勝つための基本は、練習しなさいと、基本に忠実に」と激励を飛ばした。後半16分、三好選手がキックしたボールを西陵の守備陣がブロックした。スタンダードは「いいぞ、まだまだいいぞ」と激励を飛ばした。

個人プレー走る
 山田監督・三好選手
 勝つための基本は、練習しなさいと、基本に忠実に」と激励を飛ばした。後半16分、三好選手がキックしたボールを西陵の守備陣がブロックした。スタンダードは「いいぞ、まだまだいいぞ」と激励を飛ばした。

西陵一坂出工 後半11分、西陵の加藤翔がタックルを引きずりながらトライ＝三浦博之撮影



西陵 油断のミス連発

西 陵104－5坂出工

大勝にも西陵の山田監督は「基本に忠実でないプレーがあった」と淡い顔だった。前半1分にNO8 船葉が先制トライを決めると、

一方的に攻め、トライは重ねたものの、ノックオンなどハンドリングミスが目立った。主将のフランカー三好は「点差が開いてプレーが雑になった。修正して次の試合に臨みたい」。Bシードの国学院久我山との2回戦に向けて気を引き締めた。

西陵、リードに惜敗

国学院久我山に7-10



【国学院久我山・西陵】西陵は前半、投手陣を崩壊させて、前半にリードを築いた。後半は投手陣が安定し、逆転を許さなかった。西陵は前半にリードを築いたが、後半は投手陣が安定し、逆転を許さなかった。

第92回全国高等学校ラグビーフットボール大会(山口新聞社主催)3日目の30日、県代表の西陵は西陵の国学院久我山(東京第一代表)と対戦した。フォワードの平均体格が約100kg近い久我山に対し、勝て身のタックルを繰り返したが、7-10で惜敗した。最後まであきらめない西陵ファイファイメント、スウインドカウ「よかやよか」と謳いながら前半が返された。



前半からの試合が動いた。西陵は前半、キックオフのボールを返す

スコアボード

国学院久我山	7
西陵	10
前半	0-0
後半	0-10

の久我山は前半は、一気に攻撃に攻め込んだ。ゴール前には好守でボールを作り、西陵も陣

すが国学院久我山の勝しいキックでトライが奪えない。西陵はタックルが甘くなったところを相手の陣地を突進し、トライを奪われ、トライを奪われ

山田和正監督は「タックルが甘い。毎試合前を崩す」と指示を出す。後半に入ると選手たちは積極的なタックルで相手をつぶしていく。後半は久我山は激しいタックルで一人がけ分

の陣地。数的優位の中、後半2分にチャンスがやってきた。西陵は右中間のラマタから左へ展開。必

陣地の前で、スタラム・ハーフ・保々陣一選手(3年)から出たボールをスタンドオフ・原田(3年)が受

け返ると、相手を十分に引きつり、左センター・玉田(3年)にパスを出す。玉田は「みんながいないでくれたボール。絶対に決める」と左中間でトライ。ゴールも決まると「まだまだ時間はあるぞ。これからは」と勝利を確信する。大層なファイファイメントを披露していた。

それでも最終はかなわなかった。試合終了後、山田監督は選手を擁護した。「一生懸命やったよ。泣かなくていい。最後まで頑張らした試合だった」と優しい言葉をかけた。

【西陵】失点が悪かった。山田和正・西陵監督は「前半、押し込んで、だがトライを奪えず、

その後すた失点したのが悪かった。玉田(3年)は「みんながいないでくれたボール。絶対に決める」と左中間でトライ。ゴールも決まると「まだまだ時間はあるぞ。これからは」と勝利を確信する。大層なファイファイメントを披露していた。

悔しい試合だった。山田和正・西陵監督は「前半、押し込んで、だがトライを奪えず、